全世帯新聞第8号

2018年6月発行

愛知学童保育連絡協議会（名古屋市熱田区沢下町 9-7-308）
TEL：052-872-1972 FAX：052-308-3324
e-mail：aichigakudou@gakudou.biz URL: http://gakudou.me/aichikenrenkyou/

第４９回定期総会開催！

来年で50年。
みんなで活動していく事の
意義を確認しました。
東別院会館にて５月27日（日）
13時～16時15分まで。
独楽技の披露には拍手喝采！
とても盛り上がりました！！

（総勢約100名！）

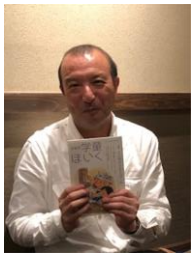
（県連協会長　江坂）

（自由民主党愛知県議員団団長　伊藤勝人）

（議員との交流）

（数々の技を披露）

メッセージ



（教授　吉葉研司さん
名古屋学芸大学ヒューマンケア学部
子どもケア学科幼児保育専攻　）

●みんなで話そう学童保育ひろばイン豊川に向けて、一言頂きました。

学童保育のニーズの高まり、夏休みなどは一時受入も含め百人規模となり指導員さんの負担が相当なものとなっていると聴きました。

学童保育に子どもたちがあふれかえっている問題の背景には保護者たちのおかれている社会的な状況、大変さがあります。学童保育が、大規模化していることは知っていても他に選択肢がないのでしょう。子どもの豊かな放課後が狭められているのだと考えます。

私の専門研究分野は保育原理、保育施策です。六月三十日～七月一日、豊川市で行われる「学童保育ひろば」でお話する機会をいただきました。保育そのものを捉え直し、みなさんと一緒に「保育ってなんだろう」「いま保育は何を求められているのか」学童期の保育を中心に深めたいと思います。

CONTENTS

p.2～3　夏休み特集
どう過ごしている？
番外編も
p.4　地域連協紹介
豊川市連協

●たっぷり時間がある夏休み、どんな遊びをしてる？

●どんな時間帯に、どんな遊びをするの？

勉強がすんでから、10:30～12:00　お昼を食べてから、13:30～15:00 を目安に、歩いて 10 分の公園に行きます。
ドッチボール、サッカー、野球、バトミントン、鬼ごっこ、縄跳びを低学年も楽しめるルールにして、そしてやはり夏休みと言ったら、虫取り。指導員も汗だくになって、セミ取りをします。

泥遊び、一輪車、ホッピングを楽しんでます。

外遊びは真ん前が公園なので朝勉強の後、昼ご飯の後、おやつの後と多いときは日に 3 回行きます。遊びの内容はみんなバラバラ。ドッジボール、おにごっこ、ぶらんこ・・などです。

徒歩圏内に公園が 4～5 カ所程あり午前中 1 回午後また違う公園 1 回と一日 2 回はいきますが、夏は温度が強敵の為断念する日もあります。
午前中から公園に行く日は、ピクニックランチで公園でお弁当を食べます。
そのあと、自分で作った水鉄砲で思いっきり水遊びをします。
昨年はイベント以外の夏休みは、ほぼ毎日のように公園に行きました。
昼からが多いですが、水風船遊び・木登り・探検ごっこ・網で虫取り等しています。

●【番外編　お家では？…】

夏なので、とりあえず暑い！　部屋から出たくない・・・。って子どもの声も・・・
日中は、家。夜になったら、木の多い公園に行って、カブトムシやセミなどの虫を探しに行ったり。
（昨年は、それでセミの脱皮？を見ることができ、子どもは大喜びでした）

●水、水、水遊びも？

昨年度は「ウォーターパラダイス」という取り組みを行いました。
ちょっと大きめのビニールプールを購入し、通常のプール遊びの他に「500個水風船プール」、「水が流れる手づくりスライダー」、「片栗粉水・触感体験」など様々な企画を行いました。

ペットボトル船で川下り　10 日ほどかけてペットボトルで筏を作り、近所の川で川下り体験をしました。もちろんオールも木で手作りします。

●ほかに取り組みは？

けん玉検定
8月は朝の1時間みんなけん玉の練習＆検定の時間にしています。
みんなで同じ時間に取り組むことで、自然と子ども同士のつながりが増え、生活作りの一つとなっています。また学年関係なくヒーローが現れるのも特徴です。
けん玉は夏休み前に1人1本マイけん玉を購入しています。
https://gakudoushop.handcrafted.jp/
（ちなみに今年度、学童保育・初めてけん玉にチャレンジする子ども達のためのけん玉を発売しました。）

光るどろだんご作り
毎日取り組みに時間が持てる夏休みを利用して、昨年は光る泥だんご作りを行いました。本格的な土で作るため、1つ完成するまで3～5日間はかかりました。
夏休みは一日中磨く時間があって作りやすく、一日一日仕上がりの変化が楽しめて、特別感がありました。

【夏休み特集】

「どう過ごしている？」

もうすぐ夏休み、みなさんの学童保育所では
どんなことをして過ごしていますか？
県内地域の方々に聞いてみました。

●ちょっと遠出します！

休み中は３回、バスに乗ってお出かけもします。昨年は、ぶどう狩り＆BBQ、水族館、ボーリング＆カラオケでした。

●子どもが喜んでもらえるメニューは？

1.炒飯　2.からあげ　3.スパゲッティ
4.ハヤシライス　5.焼きそば

子ども達の意見を聞き、予算、時短で出来るメニューを考えて作っています。

●自宅からお弁当を持参＆仕出し屋でお弁当を頼む派！？

通称『学弁』と言って、業者さんにお願いしている弁当のどちらかです。

業者さんは子どもたちの好きそうなおかずを入れてくれます。やはり、唐揚げはダントツ１位人気です。

お弁当の日もありますが、お弁当を預かってクラブで管理はせず、かならず保冷剤を同封してもらうようにしています。

登所人数が多く、冷蔵庫には入らないため、各家庭で保冷剤を入れてもらってます。

お弁当を食べた後は、高学年の子が紙芝居を読んだり、読書タイムだったり。静かに過ごします。

●お昼ごはんは、どうしてる？

学童保育所で用意しています

人気があるのは、カレーライス、ハヤシライス、野菜たっぷりソース焼きそば
学童で給食を作るときは指導員と一緒に児童も作ります。

カレーの日もあり、子どもが具を切ったりするときもあります。

時に料理を一緒に作ったりと、作る大変さ、お母さんの大変さなど知る機会でもあり、「子どもクッキング」も取り入れています。おかげで家でもお手伝いを進んでしている子どももいます。

●夏休みならでは？！

大きいイベントの時やお泊まり保育等にカレーライスを作ってみんなで食べます。

夏ならでは？！というと、おやつになってしまいますが、自分でパフェを作って食べます。

夏休みと言ったら流しそうめん！竹でコースを作り、毎年行っています。そうめんの他に、カニカマや野菜（クラブで収穫）、デザートにフルーツやハリボー（これが意外と大人気）も流します。

地域連協の紹介

【うちの自慢の指導員】

各地域で頑張っている父母や指導員を紹介するコーナーです。記念すべき第一回目は、2018 年度「みんなで話そう学童保育ひろば」が開催される豊川市からお送りします。

ほんわか優しい笑顔の山口 雅司(やまぐち まさし)さんは豊川市のキッズクラブの指導員さん。夏休みアルバイトから指導員になり、今年で十年目になりました。市連協では書記としてがんばっています。

〈指導員になって良かった！楽しい！と思えるのはどんな時？〉

学童に通う子ども達の成長を見られたり、感じられるときです。また、卒所したOBの子ども達が遊びに来てくれるときも指導員になって良かったなと思います。

単純ですけど、子ども達と一緒になって笑って遊んでいる時が一番楽しいと思えるとき。こういう瞬間があるから、この仕事を続けているんだと思います。

〈指導員の仕事、難しいと思うことは？〉

「伝える」という事がとても難しくて、大変だと感じています。

もともと、人に伝える事が苦手なので、子ども達はもちろん、保護者の方や一緒に働く指導員の方など色々と人と関わる仕事なので、しっかりと伝えられているか、伝えたあともっと良い伝え方があったのでないかと、毎回、悩んでいます。

●豊川市学童保育連絡協議会会長　廣川さんから

「分割して、新しい学童保育所にベテランの指導員が異動して数年。自分が頑張らなきゃ！という姿勢がすごく伝わってきてまして。父母会や、市連協などでも、しっかり文をまとめてきたり。指導員学校の三河連合（再来年度、三河地域で開催のための準備会）のことについても、「なんとか頑張っていかなきゃいけない！」という山口さんの強い思いを感じます。

今年は資格研修も受講することになり、より気持ちが前向きになったのかもしれないですね。子どもからも、親からもすごーく、人気ありますよ ☺ 」

（キッズクラブにて）

♡チャコ作♡

♪♪　編集後記　♪♪

豊川稲荷であるお願い事をしてきました。叶いますように☆彡